

(参考情報) 江蘇省公表情報

## 江蘇省プレスリリース (2018年8月20日及び21日付け)

出典 URL:

①[http://nw.jiangsu.gov.cn/art/2018/8/21/art\\_12435\\_7789804.html](http://nw.jiangsu.gov.cn/art/2018/8/21/art_12435_7789804.html) (賈汪区)

②[http://nw.jiangsu.gov.cn/art/2018/8/21/art\\_12435\\_7790189.html](http://nw.jiangsu.gov.cn/art/2018/8/21/art_12435_7790189.html) (宿城区)

③[http://nw.jiangsu.gov.cn/art/2018/8/20/art\\_12435\\_7788871.html](http://nw.jiangsu.gov.cn/art/2018/8/20/art_12435_7788871.html) (常州市)

(以下、仮訳)

### ①賈汪区、アフリカ豚コレラの予防と管理の検査を実施

8月20日、徐州(じょしゅう)市賈汪(かおう)区の農業委員会は、養豚場、と畜場、死亡動物収集地点に検査チームを派遣した。検査チームは、死豚の採取地点や死体の体表の変化、農場の繁殖と販売記録、豚のと畜記録などを調査し、全体的な検査結果は良好であった。関連企業に対し、アフリカ豚コレラの予防と管理、特に消毒を強化するよう要請した。

今回の検査では発生はなく、次の段階では、農業委員会は、アフリカ豚コレラの予防と管理に関する通知書の発行と知識表の掲載方法を採用し、アフリカ豚コレラの日報システムを広範に公表して実施し、発生が起こらないようにする。

### ②宿城区農業委員会、アフリカ豚コレラの予防と管理を強化

宿遷(しゅくせん)市宿城(しゅくじょう)区では、2172農場で186,128頭の豚が検査され、発生はなし。と畜場では1350頭検査し発生なし。豚輸送車21台、3050頭を検査し、熱ストレスで死亡した豚が3頭おり、無害化処理した。

### ③常州市、断固としてアフリカ豚コレラと戦う

常州市は全国および省のアフリカ豚コレラの防疫と管理の全般的な展開を厳密に守り、「科学、法的予防、グループ予防と管理、そして決定的処分に頼ってリーダーシップと緊密な協力を強化する」と宣言。具体的な内容は以下のとおり。

1. 流行の調査を強化。養豚場やと畜場で疫学調査を実施し、4002回、125万7千頭を調査し、流行の疑いはなかった。

2. 農場の管理を強化。閉鎖管理の厳格な実施、他の地域からの豚の移動の禁止、人や物流を減らす、農場内の消毒、輸送車、飼料運搬車、糞尿処理車の消毒を実施する。

3. と畜の監督を強化。豚の移送、検疫を厳密に管理。アフリカ豚コレラ発生地域からの豚の移送を厳しく禁止。車両と豚を厳密に消毒。と畜計画を策定し厳密に実施。

4. 緊急時の準備を強化。市では24時間体制で、消毒器、防護服、死体袋、消毒薬など20種類以上の緊急用品を備え、発生予防と管理に参加する緊急準備員を組織している。

5. 広報と指導を強化。アフリカ豚コレラの予防・管理に関するパンフレット等の広報資料5000部を配布。ニュースチャンネルや新聞を通じて、アフリカ豚コレラに関する知識や予防と管理のポイントを伝え、アフリカ豚コレラウイルスの特徴を明らかにし、人々のパニックを解消し、安心し

て豚肉製品を消費してもらえるようにする。